令 和 8 年 11 月
札幌方面豊平警察署

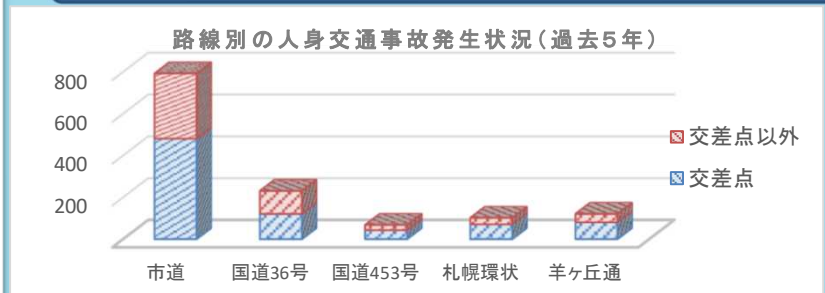
速 度 取 締 指 針

豊 平 警 察 署 の 速 度 取 締 り の 重 点

路線	時間帯	地域	規制速度
国道36号	6時～20時	市街地	指定速度（50km/h）
羊ヶ丘通	6時～20時	市街地	指定速度（50km/h） 法定速度（60km/h）

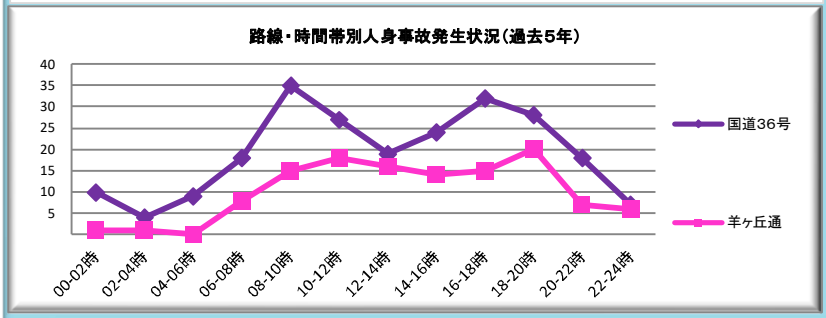
重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

豊平警察署管内の交通事故実態等（11月から4月までの過去5年間）



○ 過去5年の人身交通事故発生状況を路線別に比較すると市道が最も多く、次いで国道36号の発生が多い。

○ 路線にかかわらず、交差点での発生が交差点以外より多い。



○ 過去5年の幹線道路における路線・時間帯別人身事故発生状況をみると国道36号・羊ヶ丘通ともに朝方・薄暮時間帯が多い。

道路交通環境
- ◆ 主要幹線道路は国道36号と羊ヶ丘通であり、曜日を問わず交通量が多く、それに伴い事故の発生も多い。
- ◆ 管轄区は中央区・南区・白石区・厚別区、北広島市と隣接しており、様々な通行目的の車両が往来しており郊外部での実勢速度も速い。

取締要望
- ◆ 住宅街における駐車違反・保管場所法違反の取締要望が寄せられている。
- ◆ 通学路における通行禁止違反及び速度超過違反の取締要望が寄せられている。

～令和8年5月から令和8年10月までの豊平警察署管内の発生状況

○ 死亡事故は、4件（前年同期比＋3件＋3名）であり、増加しています。
○ 人身事故は、273件（前年同期比－43件）であり、減少しています。
○ 地形別では、交差点事故が154件（構成率56．4%）と割合が高くなっています。
○ 事故類型では、車両同士の追突事故が57件（構成率20．9%）、人対車両の事故が55件（構成率20．1%）、自転車対車両の事故が50件（構成率18．3%）と割合が高くなっています。

その他の交通指導取締りの要点

速度取締りのほか、飲酒運転、市街地における交差点違反、シートベルト違反取締りを強化します。